



小学生と一緒に島の大掃除 in 大島町

5月17日、西海市大島町の「環境美化を考える会」（田口昭子代表）の皆さんが西海市立大島東小学校3年生の子どもたちと一緒に清掃活動を行いました。

今回の清掃活動は、大島東小学校の校長先生や担任の先生から『子どもたちのボランティアに対する意識を高めたい』、『地域の方と共に作業し汗を流して、勤労観を高めたい』ので活動に参加させて頂けないかという依頼があり、児童、先生、保護者、会員総勢106名で、県道沿い500メートルにわたって実施しました。

街路樹の剪定、草刈り、草むしり、空き缶・ゴミ拾い、落ち葉の掃き掃除などを行い、トラック4台分ものゴミや草、剪定くずを回収しました。作業終了後、子どもたちに感想を聞くと「道路がきれいになって嬉しい」とか「自分の気持ちもスッキリした」、「きつかったけど楽しかった」と元気に答えてくれたそうです。

環境美化を考える会では、回収した草や剪定くずは会が管理する畑へ運び、生ごみやボカシと混ぜて土にもどしています。その土を学校の花壇や畑で利用し、子どもたちが花や野菜を育てています。大島東小学校では、早速サツマイモの苗を植えました。子どもたちは、秋の収穫を楽しみにしているそうです。



平戸市田平町からのお便り

平戸市田平町の道守 浦田盛隆さんからお便りをいただきました。毎年春に開催している地域住民による手作りイベントをご紹介します。

～菜の花ロードで地域活性化～

農村にとって最も身近なもの「農道」、農作業や隣家との往来に常に利用しています。農村の生活になくってはならない農道です。また、市道や国道との連結道としても重要な役割を果たしています。

そんな農道を田平町萩田地区では、大切に守っています。最近、耕作放棄地や休耕田が多くなる中、利用価値が薄くなっている農道も見受けられるようになりました。

萩田地区では、農地の基盤整備事業の完成後、景観作物として“菜の花”の栽培を行い、「菜の花まつり」を開催し、併せて小

中学生・ファミリーを対象としたロードレースを行っています。場所は、国道204号に直結する農道です。車の通行、人の往来もなく、安心・安全にレースが実施できます。今年で4回目の開催になりましたが、レースの開催前には関係者総出で草払いや小石拾いを行い、参加者が安全に走られるように準備をしています。

こうして、萩田地区では身近にある農道を利用して、地域住民のふれあいの場としています。



【菜の花に囲まれたロードレース大会】

「NIUコミュニティ交流会」の皆さんが清掃活動

6月2日、ハウステンボス前の国道205号で「NIUコミュニティ交流会」の皆さんが清掃活動を行いました。

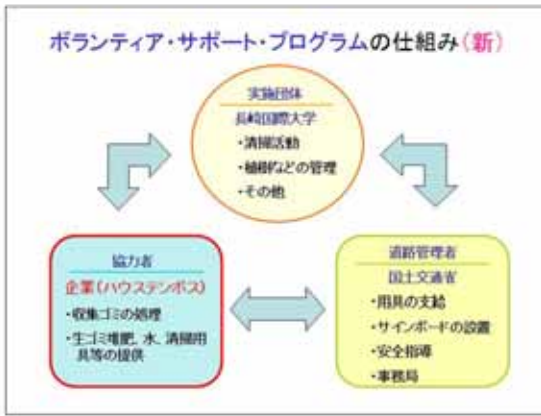
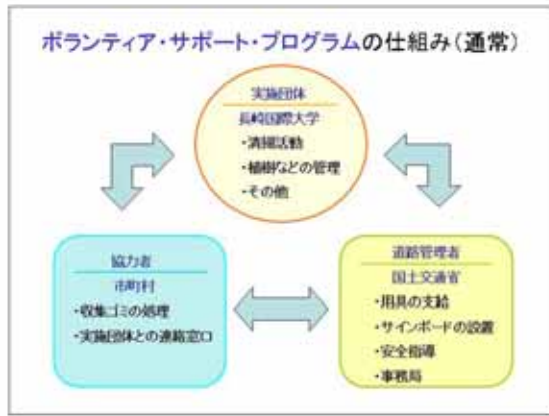
「NIUコミュニティ交流会」とは、長崎国際大学とハウステンボス周辺住民で構成するボランティアグループで、地域の清掃活動や、歩道に設置してあるプランターへの花植えなどを行っています。



この取り組みは、平成18年にNIUコミュニティ交流会とハウステンボス、国土交通省長崎河川国道事務所の三者がVSP(ボランティア・サポート・プログラム)を締結し始めました。ハウステンボスは施設内で処理したりサイクル水と堆肥を提供したり、ゴミや雑草の処理をしたりします。長崎河川国道事務所は用具を支給してサポートします。そして、NIUコミュニティ交流会が道路の清掃美化活動を実施するという協力態勢になっています。

通常のVSPは、行政(道路管理者、市町村)が用具を支給したり、回収したゴミや雑草を処理するなどして実施団体を支援していますが、資器材の提供に伴う費用の問題や灌水用の水の確保が大きな課題となっています。そこで、企業(ハウステンボス)が協力者として実施団体をサポートするという、これまでにない新しい枠組みでのVSPが始まりました。

ハウステンボスが協力者としてボランティア活動に加わってくださったことで、活動が活発に行われるようになり、ハウステンボス周辺は



いつも花で彩られ美しさを保っています。このような産学官が一体となった取り組みは先進的で、全国でも模範となっています。今後も活動のPRを行い、企業が加わった新しい協力態勢の枠組みを普及させたいですね。

歴史の道100選 日見峠松並木を育てよう

長崎街道で松の植樹や景観整備に取り組んでいる「NPO長崎街道松並復元会」(執行利博理事長)では、ボランティアを募集しています。ご家族、お知り合い、ご近所さんをお誘い合わせの上、是非ご参加下さい!

募集! 長崎街道草刈従事隊員

梅雨も終盤にさしかかり、若葉青葉がぐんと伸び、昨年末に約70人で長崎街道日見峠に植えた松も順調に成長しています。周辺には草が生い茂り、松を覆うようになってきました。ツル性のクズやヤブガラシは小松をぐるりと巻いて日光を遮っています。周りの夏草を刈って埋没している松並木を浮かび上げらせ、支柱を立て直したり枝を掃ったりのボランティアが必要です。長崎街道に興味のある方は、ぜひご参加下さい。

- ・日 時 : 8月1日(日) 午前8時より 午前中で終了 ※小雨決行
 - ・集合場所 : 長崎市芒塚町 国道34号 長崎街道日見峠東側中腹 向井去来碑 (旧国道日見トンネル東口すぐ上)
 - ・要 持 参 : 鎌、草刈機、作業衣、軍手、飲料水など
- ※参加には事前の申込みが必要です。参加される方は、7月29日(木)までに長崎河川国道事務所(TEL:095-839-9211) 沼野・浦田までご連絡下さい。



7月4日、長崎街道東彼杵菅無田地区で作業を実施しました。小雨の降る中の作業は大変でしたが、地元の方や疎早からの参加者もあり、美しい長崎街道が蘇りました。

お問い合わせ
・
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野・浦田
住所 : 〒851-0121 長崎市宿町 316 番地 1
TEL : 095-839-9861 FAX : 095-839-9648 E-mail : numano-t8910@qsr.mlit.go.jp